



関西大学が田辺市で「企業の森」 による森林保全活動の実施を決定！



このたび田辺市において、**関西大学**が県の進める「企業の森」事業を活用し、「**関西大学の森（仮称）**」として森林保全活動を実施することになりました。関西大学は、堺市との地域連携事業で、熊野本宮子どもエコツアーを実施しており、旧本宮町とのつながりが深いことから、田辺市本宮町で活動を実施する事となりました。

平成28年度より植栽・下草刈り・間伐等による森林保全活動に取り組まれます。

今回の関西大学の参画により、「企業の森」の**参画団体数は69企業・団体**、**活動場所は72カ所**となります。

■「関西大学の森（仮称）」の概要

① 実施地の概要

田辺市本宮町高山地内 3.58ha（市有林）

② 実施計画

平成29年1月から毎年更新。植栽、下草刈り、間伐による森林保全活動を行う
・現場管理等については、田辺市に委託する

■森林保全・管理に係る協定の調印式

平成28年 1月13日（水）14：50～

・場 所：和歌山県庁本館3階 知事室

・出席者：関西大学：	学 長	楠見 晴重	副学長	吉田 栄司
	学長補佐	西村 枝美	准教授	安田 忠典
	本部長	岡田 弘行	学長室長	川畑 一成
田辺市：	市 長	真砂 充敏		
和歌山県：	知 事	仁坂 吉伸		

